

LCCポール

株式会社SDAT

〒545-0014 大阪市阿倍野区西田辺町1-1-1

TEL 06-6695-3364 FAX 06-6695-3368

URL <http://www.sdat.co.jp/> mail HPに問い合わせフォームあり

[資料請求先] ポール営業部 (TEL.06-6605-1166、FAX.06-6606-4033)

[拠点] 本社(〒545-0014 大阪府大阪市阿倍野区西田辺町1-1-1 道野ビル ポール営業部
TEL.06-6605-1166、FAX.06-6606-4033)、東京支店(〒108-8504 東京都港区芝浦3-1-1 田
町ステーションタワーN31F ポール営業部 TEL.03-4363-1028、FAX.03-4363-4413)



施工写真



施工写真



施工写真

特長

1. 40年以上経過しても良好な耐食性

オールアルミ合金製（構成比99.9%以上）のため、全ての環境下において耐食性に優れている。特に臨海部、工業地帯において鋼管製ポールに比べ高い耐食性を発揮する。これによりライフサイクルコスト低減、長寿命化に貢献。海岸線など腐食しやすい地域に多く採用されている。



現場 大阪府池田市

上記写真のポールは1974年設置から47年以上経過。全体的にアルミ特有の白い変色は見受けられるが、著しく肉厚が減少するような腐食は見受けられない。

2. 軽量

アルミポールは鋼製ポールに比べ半分以下の重量。鋼製に比べ軽量なため過重軽減により長寿命化に期待できる。施工性の安全性も保たれる。

3. 経済性

従来のアルミポールの特長、安全性をそのままに、仕様の見直しによりコストダウンを実現（当社比20%）。これにより、さらに使いやすくなり新規事業費や維持管理費の低減にも貢献する。

4. 照明ポールの管理コストの低減

「高耐食性」と「軽量性」が以下のメリットをもたらす。高耐食性によりポールの更新寿命を伸ばすことが可能。塩害地区、市街地などの犬尿の影響に対しても有利である。

<耐用年数>

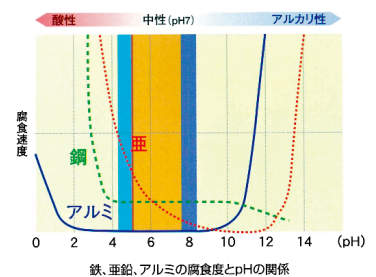
	鋼製ポール (亜鉛メッキ)	アルミポール (クリア塗装)
耐用年数 (概略平均)	30年	50年以上

<腐食度比較>

鉄、亜鉛、アルミの腐食度

右の図は、鉄、亜鉛、アルミの水に対する腐食速度を過去のデータを基にpHとの関係を示したものです。

- 雨水…pH4.3~5
(酸性雨pH5.6以下)
- 海水…pH7.6~8.4
- 森林土壌…pH5.1
- 犬の尿…pH5~7



5. ハンドリングがよい

重機の最小化 / 施工時間の短縮 / 交通規制時間の短縮

<重量比較>

	鋼製ポール	アルミ製ポール	重量比
H5m	約70kg/本	約29kg/本	41%
H8m	約125kg/本	約60kg/本	48%